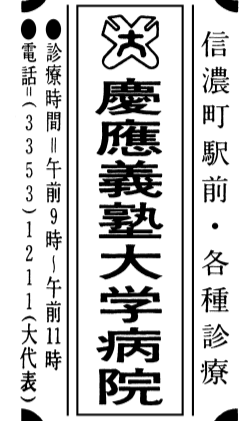




発行所 三田会医学部新聞編集室 〒160-8582 東京都新宿区信濃町35 電話(353)1211 内線64996



信濃町駅前・各種診療 診療時間 午前9時～午後11時 午後1時～午後7時 電話(353)1211 代表

平成20年度 専修医採用

専修医制度開始から三年目 239名の専修医を受け入れた

新制度による後期研修生であった。内訳は、専修医制度が開始されて三年目となる平成20年度には、二百三十九名の専修医を受け入れた。昨年度までと異なる点は、四年間での二年間は研究活動に専念することを条件に、大学院生でありながら専修医(臨床研究)として臨床研修を受けられるように制度を改めたことである。今年度は二十六名の大学院生が専修医として応募した。

新規採用専修医のうち、一年目の専修医として受け入れられたのは百七十九名(内十四名が大学院生)。

内科	64
外科	29
麻酔科	13
整形外科	23
形成外科	6
小児科	27
産婦人科	12
眼科	10
皮膚科	8
泌尿器科	2
耳鼻科	2
放射線科	6
歯科	6
リハビリ	6
救急部	2
計	239

政・官・財から見た慶應医学② 医学教育の改革と慶應医学

文部科学省 高等教育課 三浦 公嗣

筆者は、文部科学省において、医師をはじめとする保健医療福祉専門職の養成を担当している。医師の養成に関する行政の業務は、厚生労働省の管轄である。行政の縦割りが、医師の養成にどのような影響を及ぼしているか、これを考えることは、医学教育の改革を考える上で重要な視点である。

信濃町リノベーション

第二章 2008

「世界トップレベルの病院を言葉に込め、研究の三つの将来構想」を掲げ、信濃町リノベーションを進めている。これは、信濃町の歴史を振り返り、その長所を生かしながら、新しい病院を築いていくことである。

「戦路的リノベーション」 武田 純三 医学部長補佐

「戦路的リノベーション」は、単なる設備の更新ではなく、経営理念の刷新と、組織の再構築を意味している。信濃町の歴史を振り返り、その長所を生かしながら、新しい病院を築いていくことである。

「戦路的リノベーション」は、単なる設備の更新ではなく、経営理念の刷新と、組織の再構築を意味している。信濃町の歴史を振り返り、その長所を生かしながら、新しい病院を築いていくことである。

「戦路的リノベーション」は、単なる設備の更新ではなく、経営理念の刷新と、組織の再構築を意味している。信濃町の歴史を振り返り、その長所を生かしながら、新しい病院を築いていくことである。

表1: 医学(生理学・病理・内科・外科・医学一般) 採択研究課題上位15位(1998年-2002年度、5年分)

順位	種別	機関名	件数	金額(千円)
1	国	東京大学	1,894	5,949,060
2	国	大阪大学	1,567	4,457,350
3	国	京都大学	1,388	4,991,880
4	私	慶應義塾大学	1,345	2,760,280
5	国	東北大学	1,292	3,545,620
6	国	九州大学	1,205	3,276,360
7	私	東京慈恵会医科大学	814	886,330
8	国	北海道大学	788	2,186,460
9	私	久留米大学	721	945,900
10	私	東京女子医科大学	718	1,012,340
11	国	熊本大学	707	1,653,190
12	国	東京医科大学	708	1,672,940
13	国	名古屋大学	672	1,539,190
14	国	金澤大学	662	1,340,910
15	国	千葉大学	631	1,441,570

表2: 医学部における職位別、種目別の科学研究費応募数・採択数(平成20年度新規分のみ)

職位	特定領域研究			基礎研究(A)			基礎研究(B)			基礎研究(C)			萌芽研究			若手研究(B)			合計		
	応募	採択	採択率	応募	採択	採択率	応募	採択	採択率	応募	採択	採択率	応募	採択	採択率	応募	採択	採択率			
名誉教授	1	0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0	0.0
教授	17	6	35.2	9	2	22.2	8	4	50.0	2	1	50.0	11	4	36.3	-	-	-	47	17	36.1
准教授	4	2	50.0	2	0	0.0	6	1	16.6	10	5	50.0	4	2	50.0	-	-	-	26	10	38.4
講師	102	11	8.3	3	0	0.0	9	2	22.2	52	23	44.2	9	2	22.2	3	3	100.0	88	31	35.2
助教	11	2	18.1	-	-	-	1	0	0.0	61	17	27.8	28	1	3.5	156	48	30.7	257	68	26.5
共同研究員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	0	0.0	-	-	-	7	1	14.2	12	1	8.3
研究員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0	0.0	5	4	80.0	7	4	57.1
研究員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0	0.0	-	-	-	16	2	12.5	17	2	11.7
嘱託(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0.0	0	0	0.0	38	13	34.1	37	13	35.1
新規分合計	45	11	24.4	14	2	14.2	24	7	29.1	132	46	34.8	54	9	16.6	223	71	31.8	492	146	29.6



外部資金による特別研究員(COE)により大学院生がリサーチアシスタントとして研究に参画できるようになった。これにより、研究費の取得が容易になり、競争的採択の促進が期待される。

全国の大学、研究機関等に人材を輩出する慶應義塾として、若手医師・助教の時代から公的・私的の研究費の活用が求められる。研究費の活用は、競争的採択の促進に不可欠である。

平成20年度 種目別採択件数

研究種目	件数	直接経費	間接経費
特別推進研究	1	70,400	21,120
学術創成研究費	2	137,300	41,190
特定領域研究	22	186,100	-
基礎研究(S)	3	58,200	17,460
基礎研究(A)	9	121,500	36,450
基礎研究(B)	25	140,400	42,120
基礎研究(C)	118	165,500	49,650
萌芽研究	2	35,000	-
若手研究(A)	2	10,500	3,150
若手研究(B)	151	221,300	66,930
計	356	1,147,100	277,530

主な採択一覧(転入込)

研究種目	研究代表者	部門所属	職名	直接経費	間接経費
特別推進研究	須田 年生	坂口講座(発生・分化)	教授	70,400	21,120
学術創成研究費	須田 年生	生理学	教授	87,800	26,340
学術創成研究費	末松 隆	産科	教授	49,500	14,850
特定領域研究	下瀬野 邦志	総合医学研究センター	教授	28,500	-
特定領域研究	佐古 秀行	先端医療センター	教授	28,500	-
特定領域研究	佐古 秀行	先端医療センター	教授	12,900	-
特定領域研究	佐古 秀行	先端医療センター	教授	13,400	-
特定領域研究	佐古 秀行	先端医療センター	教授	14,000	-
特定領域研究	佐古 秀行	先端医療センター	教授	7,900	-
特定領域研究	佐古 秀行	先端医療センター	教授	16,800	-
特定領域研究	深尾 太郎	熱帯医学・寄生虫学	助教	4,500	-
特定領域研究	岡野 シュエイス洋	生理学	准教授	2,200	-
特定領域研究	岡野 淳	病理学	准教授	7,200	-
特定領域研究	津田 浩安	産婦人科学	助教	2,800	-
特定領域研究	谷川 龍介	薬理学	助教	4,800	-
特定領域研究	仲嶋 一規	解剖学	助教	4,500	-
特定領域研究	仲嶋 一規	生理学	助教	4,500	-
特定領域研究	加藤 通介	精神・神経科学	准教授	5,000	-
特定領域研究	加藤 通介	精神・神経科学	准教授	3,100	-
特定領域研究	加藤 通介	精神・神経科学	准教授	4,500	-
特定領域研究	加藤 通介	精神・神経科学	准教授	4,100	-
特定領域研究	加藤 通介	精神・神経科学	准教授	3,800	-
特定領域研究	加藤 通介	精神・神経科学	准教授	3,000	-
特定領域研究	加藤 通介	精神・神経科学	准教授	3,400	-
特定領域研究	加藤 通介	精神・神経科学	准教授	4,800	-
基礎研究(S)	大谷 秀行	皮膚科学	助教	14,500	4,350
基礎研究(A)	大谷 秀行	皮膚科学	助教	21,300	6,390
基礎研究(B)	大谷 秀行	皮膚科学	助教	22,400	6,720
基礎研究(C)	大谷 秀行	皮膚科学	助教	7,400	2,220
基礎研究(S)	大谷 秀行	皮膚科学	助教	8,800	2,640
基礎研究(A)	大谷 秀行	皮膚科学	助教	8,000	2,400
基礎研究(B)	大谷 秀行	皮膚科学	助教	9,200	2,760
基礎研究(C)	大谷 秀行	皮膚科学	助教	15,800	4,740
基礎研究(S)	大谷 秀行	皮膚科学	助教	12,600	3,780
基礎研究(A)	大谷 秀行	皮膚科学	助教	18,500	5,550
基礎研究(B)	大谷 秀行	皮膚科学	助教	12,700	3,810
基礎研究(C)	大谷 秀行	皮膚科学	助教	28,500	8,550

「戦路的リノベーション」は、単なる設備の更新ではなく、経営理念の刷新と、組織の再構築を意味している。信濃町の歴史を振り返り、その長所を生かしながら、新しい病院を築いていくことである。